

第1章

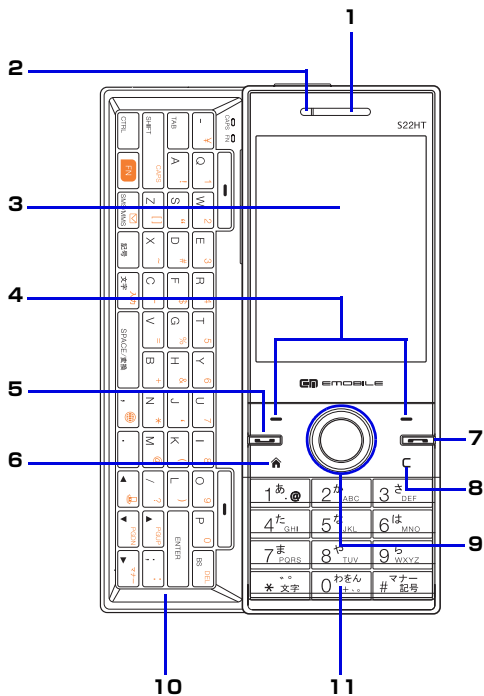
ご利用になる前に

1.1 本機とアクセサリについて	36
1.2 EM chip (USIMカード) について	43
1.3 電池パックについて	46
1.4 microSDカードを取り付ける	49
1.5 起動する	50
1.6 本機の操作方法について	52
1.7 ホーム画面について	55
1.8 ステータスアイコンについて	56
1.9 スタートメニュー	57
1.10 クイックリストについて	58
1.11 LEDについて	59
1.12 ボリュームの調整	60
1.13 「お使いになる前に」プログラムについて	61
1.14 イヤホンマイクについて	62

1.1 本機とアクセサリについて

1 正面

ご利用になる前に

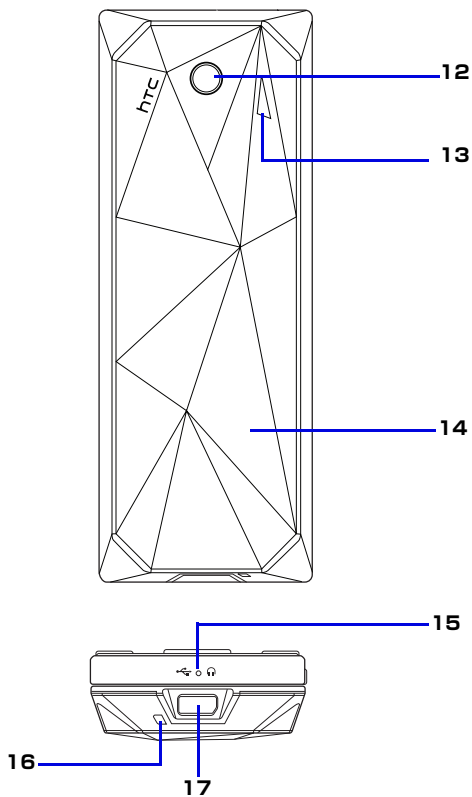


No.	名称	機能
1	受話口	相手の声がここから聞こえます。
2	光センサー	周囲の明るさを検知し、キーボードのバックライトを自動的にオン/オフします。
3	ディスプレイ	画面に表示されるアイテムを選択したり、文字を入力したりして本機を操作します。
4	左右ソフトキー	画面左下または右下のソフトキーに表示された内容を実行します。
5	通話ボタン	電話をかけたり、受けたりします。 長押しするとボイス短縮ダイヤルを起動します。 (P.222) 着信時は点滅します。
6	ホームボタン	現在の画面表示からホーム画面に戻ります。
7	終了ボタン	通話を終了します。 長押しすると端末をロックします。
8	戻るボタン	前画面に戻ります。
9	ナビゲーションコントロール/Enter ボタン	<ul style="list-style-type: none">ナビゲーションコントロールを上下左右に押しと、メニューやプログラムを移動することができます。ボタンを押すと選択項目を実行します。充電時や着信中などは、LEDリングが点滅/点灯します。(P.59)
10	QWERTYキーボード	PCのキーボードと似た配列になっています。 電話番号や文字を入力します。
11	ダイヤルキー	電話番号や文字を入力します。

背面

1

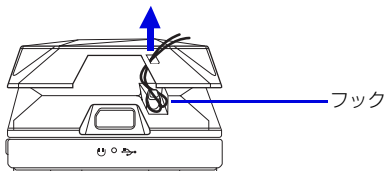
ご利用になる前に



No.	名称	機能
12	カメラ	写真やビデオクリップを撮影するためのカメラです。
13	スピーカー	スピーカーフォンの音声や楽曲の再生音を聞くことができます。
14	電池カバー	電池パックの取り付けや取り外しができます。
15	送話口	自分の声をここから伝えます。
16	ストラップ取付穴	ストラップを取り付けます。
17	ミニUSB端子	同梱のACアダプタやUSBケーブル、イヤホンマイクを接続します。

ストラップを取り付ける

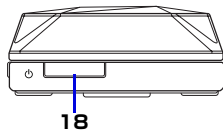
電池カバーを外して、本体下側面にあるストラップ取付穴にストラップを通します。フックにストラップのひもを掛けて少し引っ張り、ストラップが抜けないことを確認してから電池カバーを取り付けます。



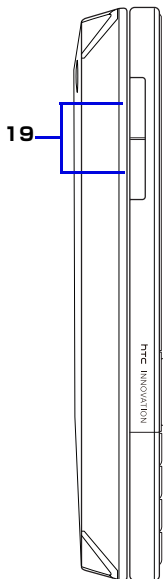
上側面

1

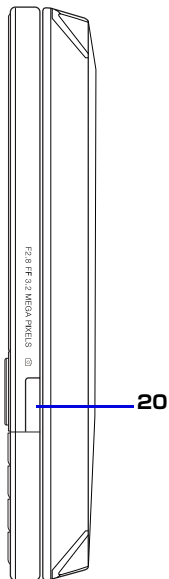
ご利用になる前に



左側面



右側面



No.	名称	機能
18	電源ボタン	短く押すと、クイックリスト (P.58) が表示され、タスクマネージャやComm Managerなどを起動したり、プロファイルの変更を行うことができます。 このボタンを5秒以上長押しすると、本機の電源を完全に切ります。通話を含むすべての機能は使用できなくなります。
19	音量ボタン	スピーカー音量や受話音量を調節します。
20	カメラボタン	長押しすると、カメラを起動します。カメラ画面では、写真やビデオクリップを撮影するシャッターボタンになります。

同梱物一覧

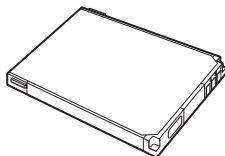
1

ご利用になる前に

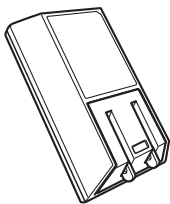
- S22HT本体



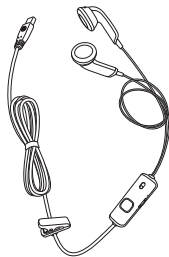
- 電池パック PBS23HTZ10



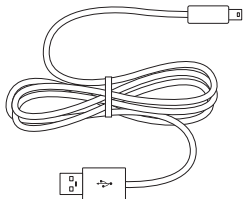
- ACアダプタ PCS21HTZ10



- イヤホンマイク PES11HTZ10



- USBケーブル PGS21HTZ10



- 取扱説明書
- 本体保証書
- ACアダプタ保証書
- お使いになる前にディスク (CD-ROM)
- キャリングケース (試供品)

1.2 EM chip (USIMカード) について

EM chipは電話番号やお客さま情報が入ったICカードです。EM chip対応の機器に取り付けて使用します。EM chipが取り付けられていないときは、通話およびパケット通信（HSDPA通信）が利用できません。

- EM chipについて詳しくは、EM chipの台紙に記載されている取扱説明をご覧ください。
- EM chipの取り付け、および取り外したときのご注意については、EM chipの台紙に記載されている取扱説明をご覧ください。
- 他社のICカードリーダーなどに、EM chipを挿入して故障したときは、お客さまご自身の責任となり当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などでふいてください。
- EM chipにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。

S22HTを落としたり、強い衝撃を与えたとき

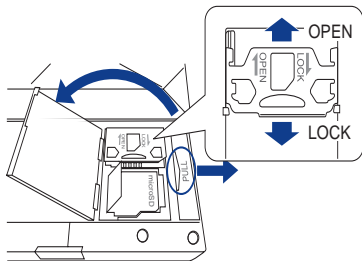
EM chipを正しく認識しなくなることがありますので、ご注意ください。

EM chipについてのその他ご注意

- EM chipは、当社が指定するネットワーク以外では使用できません。
- EM chipの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、盗難時などEM chipの再発行は有償となります。また解約時は当社にご返却ください。
- EM chipの仕様、性能は予告なしに変更となる場合があります。
- お客さま自身でEM chipに登録された情報内容等は、メモなどに控えておいてください。万が一、登録された内容が消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- EM chipや本機（EM chip装着済）を紛失・盗難された場合は必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（P.277）までご連絡ください。

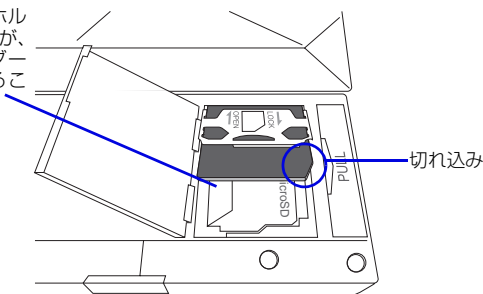
EM chip (USIMカード) を取り付ける

1. 本体の電源を切ります。
2. QWERTYキーボードをスライドさせます。
3. キーボード裏面のSIMカードロックの“PULL”部分をスライドし、SIMカードロックのカバーを開けます。



4. SIMカードホルダーを“OPEN”の方向にスライドして持ち上げます。
5. EM chipのIC部分を下にして、下記のイラストのように切れ込みが右になるように、EM chipを奥までホルダーに差し込みます。

microSDカードホルダーのPULLタブが、SIMカードホルダーの下になっていることを確認します。



6. 持ち上げていたSIMカードホルダーを元に戻して、“LOCK”の方向にスライドします。

7. SIMカードロックのカバーを閉めます。

注意

- ・SIMカードロックをしないと本機を使用することはできません。ロックを解除した状態でも電源は入りますが、起動後10秒以内にシャットダウンします。

ヒント

- ・microSDカードスロットはEM chipの下にあるため、EM chipを取り付ける前にmicroSDカードを取り付けてください。(P.49)

EM chip (USIM カード) を取り外す

SIM カードホルダーを“OPEN”の方向にスライドして持ち上げ、EM chip をホルダーからゆっくり引き抜きます。

1.3 電池パックについて

1
ご利用になる前に

電池パックを取り付けたり、取り外したりする際は、必ず本機の電源をお切りください。

本機は充電式リチウムイオン電池を使用しています。指定の電池パックおよびアクセサリのみをご利用ください。電池の消費は本機の使い方により大きく左右されます。電波の強度、使用環境の温度、本機の設定、アクセサリ品や周辺機器の接続状況、音声、データ、その他のプログラムの使用状況などにより電池の消費量は異なります。

電池の持続時間の目安：

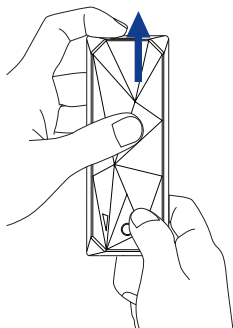
- 連続待受時間：約260時間
- 連続通話時間：約345分

危険

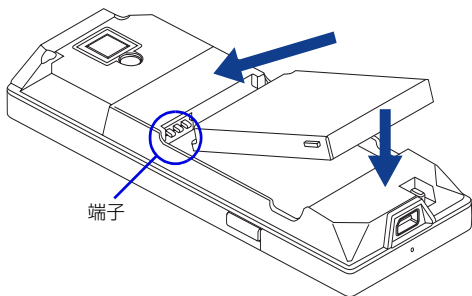
- ・ 火災ややけどを防ぐため、次のことにご注意ください。
 - ・ 電池パックを分解・改造・破壊しないでください。
 - ・ 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、火や水の中へは投げ込まないでください。
 - ・ 60℃ 以上の場所に放置しないでください。
 - ・ 交換時は、本機専用の電池パックをご使用ください。
 - ・ 使用済み電池パックは、お住まいの地域の規定に従って廃棄してください。
 - ・ 指定の機器のみで使用してください。
 - ・ 専用の充電器以外では充電しないでください。

電池パックを取り付ける

1. 本体をカメラが下になるように持って電池カバーの中央を押し、上方向にスライドして取り外します。

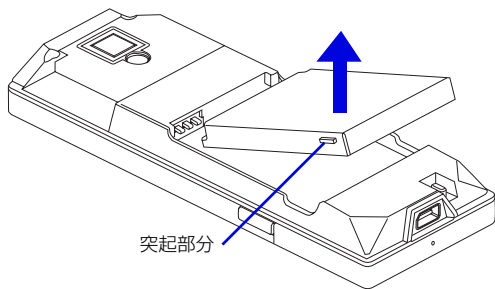


2. 電池パック左下の端子と本体の端子を合わせてから、電池パックの下端を押しして本体に取り付けます。



電池パックを取り外す

1. 本体の電源を切ります。
2. 電池カバーを取り外します。
3. 電池パック右側にある突起部分につめなどをかけ、電池パックを持ち上げて本体から外します。



ご利用になる前に

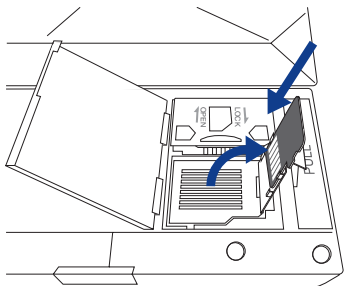
1.4 microSDカードを取り付ける

SIMカードホルダー下にあるmicroSD カードスロットにmicroSD カードを挿入すると、画像や動画、音楽ファイルなどを保存することができます。microSD カードは別途お買い求めください。

1
ご利用になる前に

microSD カードを挿入する

1. 本体の電源を切ります。
2. QWERTYキーボードをスライドさせます。
3. キーボード裏面のSIMカードロックの“PULL”部分をスライドし、カバーを開けます。
4. SIMカードホルダーを“OPEN”の方向にスライドして持ち上げ、EM chipをホルダーからからゆっくり引き抜きます。
5. microSDカードホルダーのPULLタブを持ち上げます。
6. 端子面を下にしてmicroSDカードをホルダーへ挿入します。



7. PULLタブがmicroSDカードホルダーの上に出るようにしてホルダーを閉じます。
8. EM chipを元通り取り付け、SIMカードロックのカバーを閉めます。

1.5 起動する

1
ご利用になる前に

EM chip (USIMカード)、電池パックの取り付けと充電が完了したら、電源を入れて本体を起動します。

電池パックを充電する



お買い上げ時の電池パックは十分に充電されていません。本機をご使用になる前に、電池パックを充電してください。電池パックは以下の2通りの方法で充電できます。

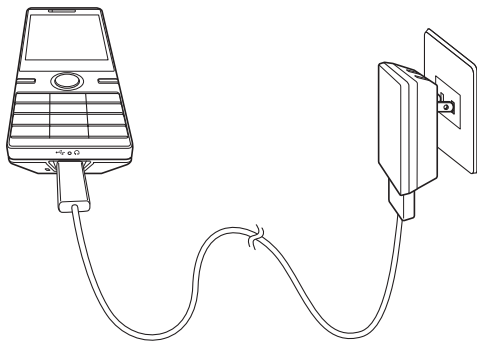
- 付属のACアダプタを使って充電する (充電時間：約180分)
- 付属のUSBケーブルを使ってPC経由で充電する

注意

- ACアダプタおよびUSBケーブルは、指定のオプション品 (P.42) をご使用ください。
- USBケーブルで充電する場合は、ACアダプタで充電するときよりも充電時間が長くなります。
- ACアダプタ本体からプラグ部分を取り外したり取り付けたりすると、プラグ部分の側面に傷がつくことがあります。

付属のACアダプタを使って充電する

1. USBケーブルで本機とACアダプタを接続し、ACアダプタをAC100Vコンセントに差し込みます。
充電中は、ナビゲーションコントロールの周囲のLEDリングがゆっくり点滅し、充電中アイコン () がホーム画面のタイトルバーに表示されます。充電が完了すると、LEDリングが点灯に変わり、フル充電アイコン () が表示されます。



2. 充電が完了したら、ACアダプタをAC100Vコンセントから抜き、USBケーブルを本機とACアダプタから抜きます。

警告

- 充電中は、本機から電池パックを取り外さないでください。
- 安全のため、充電中に電池パックが熱くなりすぎると、充電が自動的に停止します。

電源を入れる／切る

本機の電源を入れるには、上側面にある電源ボタンを長押しします。
初めて電源を入れたときは、日付と時刻を設定してください。(P.236)
本機の電源を切るには、電源ボタンを長押しします。

ヒント

- 電源ボタンを押して、クイックリストから**【電源オフ】**を選択しても、電源を切ることができます。

1.6 本機の操作方法について

プログラムの起動と終了

本端末にはあらかじめさまざまなプログラムが登録されており、ホーム画面のスタートメニューから起動できます。

●スタートメニューから起動できるプログラムについては、「11.1 プログラムについて」(P.212)をご覧ください。

<例：仕事を起動する場合>

1. 左ソフトキー **[スタート]** > **[すべてを表示]** を押します。
すべてのプログラム一覧が表示されます。
2. 左ソフトキー **[次へ]** を3回押します。
3. ナビゲーションコントロール（上下左右）で **[仕事]** を選んで、Enter ボタンを押します。
仕事が起動します。

プログラムをショートカットキーで起動する

スタートメニューのプログラムは、対応するそれぞれのキーを押すことで起動することもできます。

■縦表示の場合



■横表示の場合



プログラムを終了する

プログラム表示中に終了ボタンを押すとホーム画面に戻りますが、ほとんどの場合プログラムは終了していません。プログラムを終了するには、タスクマネージャからプログラムを終了する必要があります (P.252)。

ヒント

- プログラムを起動したままでは、プログラム実行用メモリが不足し、動作が遅くなることがあります。

設定値を選択する

複数の項目から設定値を選択できるときは、右端に「◀ ▶」が表示されます。操作方法は以下の2通りがあります。

1
ご利用になる前に

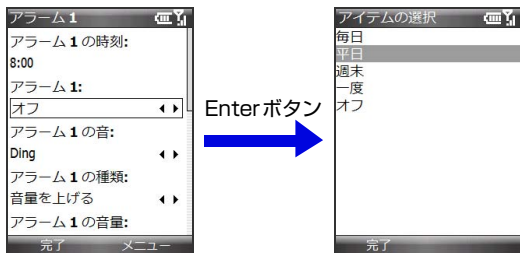
■設定値を順に表示

ナビゲーションボタン（左右）を押すごとに、項目が順に表示されます。




■設定値を一覧で表示

Enter ボタンを押すと設定値の一覧が表示されます。



1.7 ホーム画面について

ホーム画面には現在時刻やアラーム、ステータスを示す情報が表示されます。ホーム画面のスライドパネルでアイテムを選択すると、関連するプログラムを開くことができます。

● ホーム画面を表示するにはホームボタン（）を押します。



- 1 不在着信や新着メールなどがあることを表示します。
- 2 接続状態を表示します。
- 3 電池パックの状態を表示します。
- 4 電波の強度を示します。
- 5 現在の時刻やアラームを表示します。選択すると、日付、時刻、アラームを設定できます。
- 6 スライドパネル（詳細は、「第4章 スライドパネルの使い方」(P.85) をご覧ください）。
- 7 スタートメニューを開きます。
- 8 選択すると、連絡先を起動します。

1.8 ステータスアイコンについて

本機には次のようなステータスアイコンが表示されます。



ディスプレイの上部には本機の状態を示すアイコンが表示されます。

1
ご利用になる前に

アイコン	説明	アイコン	説明
	新着SMS／EMnetメール、留守番電話の通知		ミュート
	新着電子メールの通知		スピーカーフォン オン
	EMnetメール送信中		HSDPA通信が有効*
	EMnetメール受信中		HSDPA使用中
	新着Windows Live メッセージ		3Gネットワーク有効*
	国際ローミング		3Gネットワーク使用中
	音声通話		GPRS有効
	通話転送		GPRS使用中
	通話保留		EDGE有効
	不在着信		EDGE使用中
	電池パックは十分に充電されています		ダイヤルアップ接続中 (GSMのみ)
	電池残量が少なくなっています		伝言メッセージあり
	電池残量がなくなりました		文字入力モード
	電池パック充電中		サウンドオフ
	電池パックが入っていません		パイプモード
	電波の受信レベル		Bluetooth通信機能がオン
	微弱電波状態		ヘッドセット接続中
	電話機能オフ		ワイヤレスネットワーク検出
	EMchip (USIM) が挿入されていません		ワイヤレスネットワークに接続

* 日本国内での待ち受け時、ご利用中のエリアによっては、HSDPA通信が有効であっても **3G** が表示される場合があります (実際に通信が発生したときに **H** に表示が変わっていればHSDPA通信は有効です)。

1.9 スタートメニュー

ホーム画面で左ソフトキーボタン【スタート】を押すと、最近使ったプログラムが表示されます。もう一度左ソフトキーボタン【すべて表示】を押すと、すべてのプログラムリストが表示されます。ナビゲーションコントロールでプログラムを選択し、Enter ボタンを押すと、そのプログラムを実行できます。

- キーボードのショートカットキーを使ってプログラムを起動することができます。詳しくは「プログラムをショートカットキーで起動する」(P.53)をご覧ください。

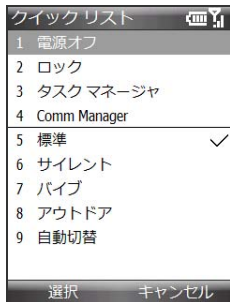


- 1 最近使ったプログラムが表示されます。
- 2 本機にインストールされているすべてのプログラムを表示します。
- 3 次ページを表示します。前のページに戻るには、戻るボタン (**[C]**) を押します。

1.10 クイックリストについて

電源ボタンを押すだけで、以下の機能にすばやくアクセスすることができます。

- ・電源オフ (P.51)
- ・ロック (P.248)
- ・タスクマネージャ (P.252)
- ・Comm Manager (P.223)
- ・プロファイルの変更 (P.235)

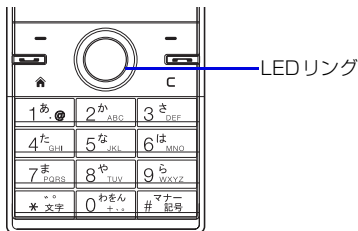


ヒント

- ・クイックリストの機能は変更できません。
- ・**【ロック】**を選択した場合、「デバイスのロック」(P.249) が設定されているときはデバイスのロックがかかり、それ以外のときはキーロック (P.248) がかかります。

1.11 LEDについて

本機の状態に応じて、ナビゲーションコントロールのLEDリングは以下のように動作します。



1
ご利用になる前に

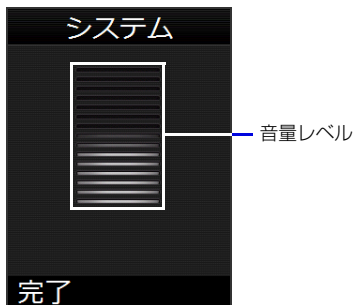
本機の状態	LEDリングの動作
充電中	ゆっくり点滅
充電完了	点灯
電池残量が10%以下	約12秒ごとに1回点滅
着信中	速く点滅
新着メール、アラーム通知あり	上下が2回ずつ点滅
不在着信、新着SMS/EMnetメールあり	反時計回りに2回ずつ点滅

1.12 ボリュームの調整

1
ご利用になる前に

システム音量を調節します。

1. 本体側面の音量ボタンを押します。
2. 音量ボタン（大または小）を押して、音量レベルを調節します。



ヒント

- 受話音量は、通話中に音量ボタンを押して調整できます。
- システム音量、受話音量以外の音量（着信音量など）を調節するには、「プロフィール」の設定を変更します（P.235）。

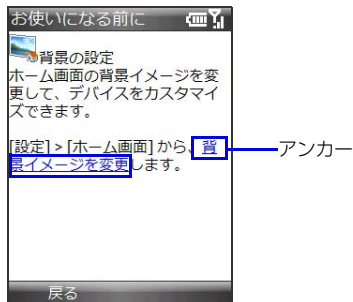
1.13 「お使いになる前に」プログラムについて

本機を使用する前に、理解しておいてほしい機能や設定の概要を確認することができます。

1. [スタート] > [お使いになる前に] を選択します。



2. 確認したい項目を選択します。



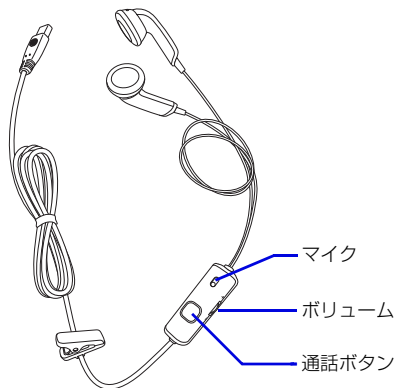
説明画面が表示されます。画面のアンカーを選択すると、その項目の設定画面が表示されます。

1.14 イヤホンマイクについて

1

ご利用になる前に

各部の名称



操作方法

通話	電話に出る：通話ボタンを押します。 電話を切る：通話中に通話ボタンを長押しします。
保留	通話中に通話ボタンを押します。
リダイヤル	通話ボタンをすばやく2回押すと、直前にかけた番号にリダイヤルします。
スピードダイヤル	通話ボタンを長押しすると、音声でダイヤルします。 ※ 事前にボイスタグと電話番号を登録しておく必要があります。(P.222)
音量調節	ボリュームを回して音量を調節します。